

トップクリエイターと編む、 これからの秋田のカタチ

無印良品のアートディレクターに学ぶ、「伝わる」のつくりかた

秋田県ブランディング 総合プロデューサーの原研哉氏と、文化の魅力発信を手がける熊谷新子氏によるトークイベントを開催します。「伝わるデザイン」の秘密や、秋田をもっと面白くするアイデアを一緒に考えてみませんか？当日は登壇者への質問時間もあります。

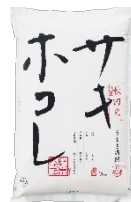


ゲスト

原 研哉 氏

秋田県
ブランディング
総合プロデューサー

日本デザインセンター代表取締役、武蔵野美術大学教授。無印良品、蔦屋書店、ヤマト運輸などのアートディレクションや、「サキホコレ」のパッケージデザインを手がける。ウェブサイト「低空飛行」を立ち上げ、独自の視点からの日本紹介や、観光分野に新次元のアプローチを試みている。著書に『デザインのデザイン』『白』ほか。



9/12
土曜日

参加
無料

参加者募集

聞き手 熊谷 新子 氏 | 編集者

秋田県出身。東京の出版社リトルモアに20年勤める。2020年に帰郷。NPO法人アーツセンターあきたに所属。秋田市文化創造館でラーニングプログラムの企画・記録、情報誌とインタビュー記事の編集・執筆を担う。フリーの立場で22年7月-24年6月「秋田魁新報」にて月一度「ハラカラ--同胞」面を企画制作、『星がすべて』（最果タヒ著／文藝春秋／2025年）。



日時：令和8年9月12日（土）10:30～12:00
場所：秋田市文化創造館スタジオ A 1（秋田市千秋明徳町3-16）
定員：80名（中学生、高校生、大学生等、30代以下の社会人、県内の広告・デザイン関係者）
30名（上記に該当しない方）

申込方法：右のQRコードよりお申込みください
（ご不明な点については、下記「お問い合わせ」先へご連絡ください）

申込開始：令和8年8月4日（定員に達し次第、受付終了となります）

